

当院の日浅名誉院長が徳島新聞でコラム掲載

当院の日浅名誉院長が徳島新聞朝刊の第一土曜日に「心疾患」など健康に関するコラムを掲載しています。役立つ情報満載ですので、是非ご覧ください。



季節を味わうヘルシー献立 七草がゆ風リゾット もちもちミニ大福



作り方

- 七草、ソーセージを食べやすい大きさに切る
- フライパンにカットマト缶、七草、ソーセージ、水を加えて混ぜて中火で5分程煮る。
- 砂糖、塩、コンソメを加えて混ぜ、さらに5分程弱火で煮込む
- バター、ごはんを加えて弱火でとろみが出るまで煮詰め、ピザ用チーズを加えて混ぜる。
- 皿に盛り付ける

材料(2人分)
 ごはん...300g
 ソーセージ...4本
 カットマト缶...200g
 有塩バター...20g
 水...400cc
 ピザ用チーズ...30g
 砂糖...一つまみ
 塩...小さじ1/3
 コンソメ...小さじ1
 ★春の七草セット

七草がない時は玉ねぎ1/2個、ほうれん草150gをプラスする

生地の作り方



材料/作りやすい分量(各4個分)

切り餅...3個(150g)
 水...大さじ2
 砂糖...大さじ1と1/2
 片栗粉...適量
 板チョコ3切れ(10g)
 バナナ4cm

バナナは1cm厚さに切る。耐熱容器にチョコを入れ、ラップをせずに電子レンジ(600w)で40秒加熱する。チョコがとけたらバナナを入れてからめる。

- 耐熱ボールにもちと分量の水を入れ、もちにまんべんなく水をつける。
 - ラップをふんわりとかけ電子レンジ(600w)で2分加熱する。いったんとりだして砂糖を加えへらで30秒ほど混ぜる。
 - 再びラップをかけて電子レンジで1分加熱する。取り出しへらに片栗粉を広げ、でまとまるまでよく混ぜる。
 - バットに片栗粉を広げ3を入れる。さわれるぐらいに冷めたら粉を付けて平らにのばし8等分に切り分ける。
 - 生地全体に片栗粉をまぶし、手にも片栗粉を付けてチョコバナナを均等に包む
- ※お好みでココアパウダーをふる

担当医スケジュール

【 碩心館病院 】

診療時間
 午前 9:00~12:00
 午後 14:30~17:30

	<月>	<火>	<水>	<木>	<金>	<土>
一診	午前 矢野理事長 午後	矢野理事長	矢野理事長	矢野理事長		矢野理事長 第2・4 (土曜日)
二診	午前 藤本 午後	藤本	藤本	藤本	藤本	
三診	午前 大住 午後	大住	矢野院長 大住	矢野院長	大住	第1・3・5
六診	午前 是松 午後	是松	日浅	矢野院長 日浅	日浅	
整形	午前	新居				徳大整形
眼科	午前		佐竹 (眼科)			三宅 (眼科) 第3・4 (土曜日)
各種検査	午前		片岡 (消化器)		友成 (消化器)	

ワーファリン教室

ワーファリン・DOAC 服用時の注意点を薬剤師と管理栄養士がお話します。
 教室の内容・日程が決まり次第お知らせします。

糖尿病教室

医師・看護師・薬剤師・リハビリ・管理栄養士がそれぞれの観点で糖尿病についてお話します。
 教室の内容・日程が決まり次第お知らせします。

令和6年1月発行
 医療法人 雙立会

※原則予約制ですが、
急患はこの限りではございません。

碩心館病院 広報委員会

赤心だより

碩心館病院 vol.56 / 冬号

理念

- 病める人々には赤心をもって接し、自らは碩心たるを求む。

基本方針

- 安全な医療を提供します。
- 地域に根ざした医療を行います。
- 病診連携に努めます。
- 職員の教育に力を入れます。

[TEL] 0885-32-3555
 [FAX] 0885-32-3539
 [ホームページアドレス]
<http://www.sekishinkan.or.jp>



[理事長挨拶]

明けましておめでとうございます。
 元旦そうそう能登半島地震があり、2日には羽田空港で日航機と海上保安庁の飛行機が衝突するという事故がありました。天災は仕方ないかもしれませんが人災は防ぐことができます。原因を究明して今後活かしてほしいものです。

医療に目を向けますと急増する高齢者の心不全です。当院では多職種による心不全チームがあります。2021年より日本循環器学会が制度作りをしました。心不全療養指導士です。看護師、薬剤師、理学療法士、栄養士などそれぞれ高度な専門職と技術を活かして1人の患者様をみないと専門医だけでは再入院を防ぐことはできません。

この療養指導士制度によって情報共有しながら1人の患者と多職種でみていく体制をいち早く作っています。国はさらに心臓リハビリテーション(以下心リハ)にも力を入れています。全国では入院・外来を通じて実際に心リハが行われているのはたった7%でありほとんど浸透していません。

運動療法あるいはフレイルの予防はこれからの高齢者にはとても重要です。当院では自転車エルゴメーターを使い心リハを行っています。ぜひ外来でも心リハを進めて行こうと思っています。そして心不全入院を防げるように努力して参ります。

碩心館病院 理事長 矢野 勇人



各部署の取り組み



当院検査部は、臨床検査技師2名が在籍しております。

- ◎患者さまへの思いやり
- ◎迅速・正確に
- ◎検査技術の向上



以上を目標とし、日々の業務を行っております。

当院検査部は主に生理検査を行っております。生理検査とは、心電図検査をはじめ、超音波(エコー)検査、動脈硬化検査、肺機能検査など、患者さまに直接接して行う検査のことです。生理検査は各疾患の診断や治療法の決定、治療効果の判定など、診療の上で大変重要な役割を果たしています。

基本的には非侵襲的(身体を傷つけない、痛みを伴わない)な検査で、ほとんどの検査が即日可能になっております。(一部24時間ホルター心電図等は、予約が必要なこともあります。)

患者さまが安全に安心して検査を受けることができるよう日々心掛けておりますので、検査について疑問や不安がありましたら、お気軽にお尋ねください。

新任スタッフ紹介①部署②趣味③抱負



溝口 美咲

- ①看護助手部
- ②ドライブ
- ③ニコニコ元気で頑張ります。



大野 陽子

- ①事務部
- ②音楽・ドラマ鑑賞
- ③病院での勤務は初めてで、仕事にもまだ不慣れですが、一つ一つの業務に責任を持って取り組んでいきます。



日赤より研修医の先生が来られました



一木 創太 先生

徳島赤十字病院の一木創太と申します。1か月の間、碩心館病院の皆さんには大変お世話になりました。分からないことも多く手探りで色々していたので、ご迷惑をおかけしたかもしれませんが、その都度サポートいただき大変感謝しております。アットホームな雰囲気がとても心地よく、また働きたいと感じました。来年度からも徳島赤十字病院で勤務します。小松島・徳島の医療に貢献できるよう精進します。何卒よろしく願いいたします。



富永 洋介 先生

徳島赤十字病院の富永洋介と申します。碩心館病院の研修は4週間あり、矢野院長はじめ、たくさんのスタッフの方々から優しい対応、そして熱い指導をいただき日々楽しい研修生活を送っております。入院から退院するまでの患者様が困っていること、退院してから想定されることに目を向けて、1つ1つの課題を解決していくことの大切さを学ぶことができます。日々学ぶこちとを忘れずに精進していきたいです。今後とも何卒よろしく願い申し上げます。



学術集会に参加して



第36回日本外科感染症学会総会学術集会に参加しました

令和5年12月15日・16日と2日間、北九州国際会議場で行われた第36回日本外科感染症学会総会学術集会に参加してきました。目的は日本外科感染症学会外科周術期感染管理認定医取得のため参加しました。～「耐え難きを耐え、忍び難きを忍ぶ」の心で外科領域感染症に挑む～のテーマで今大会は開催されました。心臓血管外科領域におけるSSI対策と治療の講義とCOVID-19パンデミックを経験して外科診療の変化とアフターコロナのパネルディスカッションなどを見学してきました。この学会参加を通じて、各診療域(循環器・消化器・呼吸器・整形外科・脳神経外科等)の外科周術期の感染対策(抗生剤投与・消毒・ドレーン管理等)を学ぶことができました。この経験を今後の診療に役立てていきたいと思えます。

副院長 大住真敬



研修報告



日本循環器学会四国地方会に参加しました



昨年の12月2日に香川で開催された日本循環器学会四国地方会に参加しました。日本循環器学会では、心不全・冠動脈疾患・不整脈など心臓に関わるさまざまな病気についての発表があり、知識を深め、議論する場なのですが、今回心不全のチーム医療について四国四県のそれぞれの取り組みについての発表があり、拝聴してきました。

心不全は一度発症すると完全に治癒することはなく急性増悪を防ぐための治療を継続して行う必要があるため、日常生活の管理・適切な運動・栄養指導が重要です。そのためには医師だけでなく看護師・理学療法士・管理栄養士・薬剤師・社会福祉士など多くの職種の協力が必要となります。今回の発表で、香川県で心不全療養指導士ネットワークという会を立ち上げたお話を聞き、病院の垣根を超えたつながりを持っているということに感銘を受け、ぜひ徳島でも作りたいたいと思ひ、活動を始めました。

学会に参加することで刺激を受け、患者様によりよい医療を提供するためのパワーをもらえたと思ひます。これからも学会で学んだことを皆に共有し、話し合って日常業務に役立てるべく頑張っていきたいと思ひます。

薬剤師 齋藤 美香